



支部定期大会開く

11月17日静岡市西部生涯学習センターにて第18回の支部大会が開かれました。

当日は、役員、代議員合わせて20人が参加、来賓として、東海ダンブ支部高橋書記長、静岡県生公連岩本議長に参加していただきました。大会では、活動報告、財政報告、運動方針、財政方針の提案の後、一人ひとり自己紹介を行い討議に入りました。



大会に参加されたみなさん

職場や、現場の様子などが話されました。又、専従者退職後の組合運営について執行委員会で方針討議を行い、年度の途中で臨時大会を開き方針提案を行い、来年の支部大会で決定することも合わせて提案され、すべて承認されました。



現場の様子などが話されました

新執行部

執行委員長	大塚 功二(再)
副委員長	守屋 隆男(再)
書記長	永塚 信子(再)
執行委員	中嶋 哲夫(再)
執行委員	永塚 彰(再)
執行委員	永島 雪江(再)
執行委員	海野 斉(再)
会計監査	鈴木 博次(再)
会計監査	新田 照雄(新)

退任された役員
会計監査 木村和彦



来賓の岩本議長の挨拶

安全・安心な社会資本整備と働きがいある建設産業をめざして

ゼネコン要請

11月7日午後、建交労建設6部会（建設現場、ダンプ、生コン、重機、労職、建設関連）はゼネコン要請に参加しました。

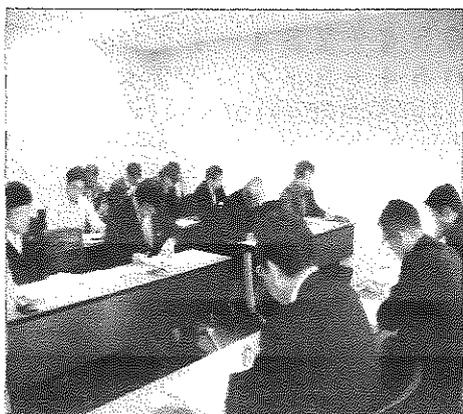
要請先

A班 飛島建設、安藤ハザマ、錢高組、西松建設

B班 竹中土木、鴻池組東京本店、鉄建建設、戸田建設

主な要請項目

1. 建設労働者に対して、公正な賃金と労働条件を保障してください。



飛島建設との話し合い 左側が組合

2. クレーン作業の安全確保のために
3. 生コンクリートの品質確保と安定供給について
4. ダンプ過積載を根絶して交通安全を推進するために
5. 一人親方労災保険の加入促進について
6. 建設業退職金共済制度について
7. 建設現場における労働災害と職業病を根絶について

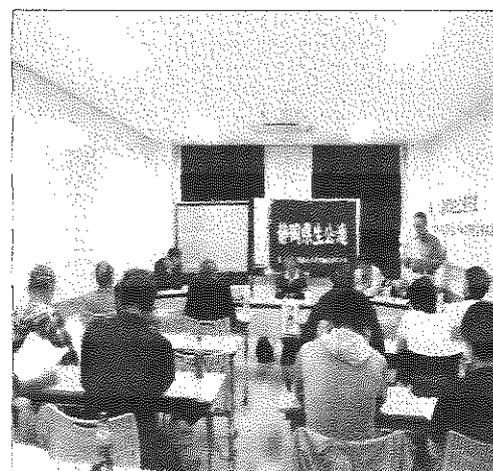
各部会から、現場の実態などを発言、ゼネコンに対し改善を求めました。

生公連総会

絶対に安全はない

10月20日、第8回の生公連総会が開かれました。正式名称は静岡県生活関連公共事業推進連絡会議といえます。

生公連は、不要不急の大規模公共工事を見直し、特に防災に特化した生活・環境保全のための公共事業をめざし、建設現場で働く労働者の労働条件を改善していくことを大きな目標としてかかげています。



高橋事務局長より提案が行われました。

総会の後、国土交通省富士砂防事務所の高藤所長による学習会がありました。災害時に心がけることなどが話されました。話の中で、ハザードマップは必ず見ること絶対に安全はない。警戒レベル3になったら避難することということを強調していました。

※ 確定申告用の組合費領収書を該当する組合員へ同封しましたのでご確認ください。

事務所年末年始のお休み
12月28日（土）～1月5日（日）
良いお年をお迎えください。